

コロナ災害 電話相談会に不安と悲痛の声が続々と・

各分野の相談に対応を

4月18日(土)19日(日)の2日間、生活保護問題対策全国会議の呼びかけによる「コロナ災害を乗り越えるいのちと暮らしを守る なんでも無料電話相談会」に北九州市社保協も連携して取り組みました。当日は三密を避け、相談員の防疫にも気を使いながら多岐にわたる相談を想定して、弁護士・社会福祉士・生健会・民商・労組団体など各分野の専門相談員を配置し延べ23名で対応しました。準備した4回線の電話は終日鳴り続け2日間で245件の相談が寄せられました。マスクの関心も高く新聞、TV各8社からの取材がありました。

生活に苦しむ現状があからさまに

相談内容として一番多かったのはやはり、国民一人あたり10万円特別給付金の件でした。直前に安倍首相が方針転換し対策を打ち出した関係もあり、多くの相談や質問が寄せられました。特に生保受給者からは「自分たちは支給されるのか？もらっても収入認定にはならないのか？」など不安の声が聞かれましたが「現段階では詳細は決まっていないが、一律給付は当然で収入認定もすべきでないと考えます」との回答に皆さん納得されていました。(その後、厚労省より「収入認定はしない」旨の方針通達あり)その他では外出自粛と休業要請の影響で「売上げが激減。家賃や水光熱費を払うと店の営業が続けられない」といった自営業や個人事業主に加えフリーランスの方からの「仕事が全てキャンセルになり収入がゼロになった。この先どうやって生活していったらいいかわからない」など切実な相談が多かったのが特徴的で、やはり自粛や休業要請と補償はセットで行われるべきだと実感しました。また、ローンや税金が払えないなどの債務問題や解雇や雇止めなどの労働問題、帰省から帰って来たらコロナの疑いをかけられたなどの風評被害の相談もありました。



マスクの取材を受ける高木弁護士(北九州市社保協会長)

北九州以外の地域からも

今回、九州・沖縄ブロックでは北九州市(2日間)と鹿児島(18日)のみの対応であったため他県からも多くの相談が舞い込んできました。熊本からは「震災後、やっと生活の目途が立ったのに今度はコロナウィルスで仕事と収入が減りダブルパンチ。どうしていいものか・・・。」との切迫した相談も寄せられました。その他、各地からの相談で重要性・緊急性があると判断した事例はそれぞれの地域の相談窓口を紹介しました。

国の対応は大丈夫・・・？！

今回、相談を受けた方には可能な限り「国の施策の評価と要望」を聞くことにしました。やはり多かった意見は「対応が後手後手。分かりやすい施策をスピーディーに。もっと国民に目を向け、税金の使い道を考えてほしい。」など今の政府に対する不満が大多数を占めました。「リーダーシップのとれない首相は要らない。ここまできたら、もう政権交代しかない！」と言い放った方もいました。国が本気でこのコロナウィルスの感染拡大を食い止め早期収束を目指すのなら、私たちの声を真摯に受け止め「全国民の命と生活を守る」覚悟と責任を持って国民と共に、この国難に立ち向かう先頭に立つべきだと思います。(裏面へ)

コロナ災害 いのちと暮らしを守るなんでも電話相談会 集計結果(北九州市社保協分)

1. 開催概要

- 【日時】 4月18日(土)19日(日)10時~17時
- 【電話回線】 延べ8回線
- 【相談員数】 延べ23名
- 【相談件数】 245件(18日:119件、19日:126件)
- 【職業・地位別相談件数】

| | |
|-----------|------|
| 正社員 | 1件 |
| パート・アルバイト | 14件 |
| 契約社員 | 1件 |
| 派遣 | 3件 |
| 個人事業主 | 6件 |
| 自営業 | 42件 |
| 無職(年金者他) | 11件 |
| 生保受給者 | 23件 |
| 聞き取りなし | 104件 |

【分野別相談件数】

- | | |
|----------------------|------|
| 生活費問題 | 206件 |
| (うち特別定額給付に関する相談) 82件 | |
| 住宅問題 | 3件 |
| 債務問題 | 1件 |
| 労働問題 | 13件 |
| 家庭問題 | 7件 |
| 健康問題 | 5件 |
| その他 | 10件 |

2. 【相談内容】* 各項目より主だったものを抜粋

(生活費問題)

- 収益が激減。固定費もあり、事業が続けられない。
(個人事業主から多数)
- 売上が激減。営業が続けられない。仕事が全く無くなった。(自営業・フリーランスから多数) 開業医、寺院住職からも。
- 10万円特別給付金支給はいつ? 手続きは? 生保・年金受給者も対象か? (問い合わせ多数)

(住宅問題)

- 収入が減って家賃払えない。雇止めでアパート退居を言われた。支払い猶予・減額相談するも無理。テナント料が入らず、請求は忍びない。・・・など

(債務問題)

- 収入減でローン、税金が払えない。・・・など

(労働問題)

- 解雇通告や雇止めにあった。仕事探すも募集がほとんどない。(契約社員・派遣・アルバイトより)

(家庭問題)

- 家族からモラハラ、DVを受けている。・・・など

(健康問題)

- 同僚が熱発。3日休んだあと出勤。体調不良続く。役所相談すすめるも拒否。コロナではと心配。・・・など多数。

(その他)

- コロナ多発地区より帰省、感染疑われる。
- 観光客など多数、来県。感染拡大が心配。
- 介護施設に家族が入所中。面会できず不安。など

【アンケート結果】

* 国の施策を評価するか

- | | |
|-----------|-----|
| まったく評価しない | 18件 |
| 評価しない | 50件 |
| どちらともいえない | 40件 |
| 評価する | 36件 |
| 高く評価する | 4件 |
| 聞き取りなし | 4件 |

* 国に望む施策や意見(抜粋)

- 国のお金は一番に医療の対策に使うべき。
- アベノマスクもつたいない。税金は医療へ回すべき。
- 早く特効薬の開発を!
- 高齢者や障害者、妊婦などへの施策が弱い。
- 早くロックダウンすべきだった。
- オリンピックに付度した結果が対応の遅れに・・・
- 10万円特別給付金、1日でも早く。(多数)
- 外出自粛や休業要請は補償がないと無理。(多数)
- 対応が遅い。もっとスピーディーに。(多数)
- 国が出している施策が分かりにくい(多数)
- 国民の声が届く政治を。国民目線で。(多数)
- 安倍首相はリーダー失格。政権交代しかない! など

※参考資料(相談件数 245 件の地域別)

(福岡県) 116 件 * 社保協別

- 北九州市 21 件
- 福岡市(周辺含む) 41 件
- 筑紫・朝倉地区 8 件
- 直方・鞍手地区 8 件
- 筑後地区 5 件
- 糟屋地区 2 件
- 京築地区 2 件
- 田川地区 1 件
- 大牟田地区 1 件
- その他(不明) 27 件

- (佐賀県) 14 件
- (大分県) 20 件
- (長崎県) 22 件
- (熊本県) 25 件
- (宮崎県) 6 件
- (鹿児島県) 17 件
- (沖縄県) 14 件

* システムの関係で九州・沖縄以外も対応

- (愛媛県) 5 件
- (香川県) 3 件
- (不明) 3 件